

「市川三郷町都市計画マスタープラン（素案）」に関する 意見募集の結果及び町の考え方について

令和6年2月27日
市川三郷町

「市川三郷町都市計画マスタープラン（素案）」に関しまして、住民の皆様からのご意見を募集していましたが、寄せられましたご意見の概要とこれに対する町の考え方を次のとおりお示しします。

ご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

1. 募集期間 令和6年2月5日（月）～令和6年2月19日（月）
2. 意見の件数（意見提出者数）6件（1名）
3. 意見の取扱い

原案通り：	計画の内容は修正せず、原案通りとするもの	3件
-------	----------------------	----

参 考：	寄せられたご意見について今後の参考とさせていただくもの	3件
------	-----------------------------	----

4. 意見の概要と町の考え方

番号	意見・提案の概要	町の考え方	取扱い
序章 都市計画マスタープランの実現にあたって			
1. 見直しの背景と方針			
■見直しの背景と必要性 (2ページ)			
1	「当初のプラン策定から目標年次までの中間時期を経過したことで併せ、経年による変化への対応が必要となっており、現状に即し、計画の実効性を高めることを目的とし、都市計画マスタープランの見直しを行いました。」 「上位計画を踏まえるとともに、庁内ヒアリングを通じてまちづくり施策の実施状況や新たな施策の有無、意向等を把握し、実情に即した見直しを行い改定するものとします。」と計画に記載されています。 上記の背景で見直しを実施しているが、当初のプランに対するPDCAで、方針・施策に対するD（実施）、C（チェック）による結果・評価が、今回の見直しに反映され、盛り込まれていますか。	令和4年9月に、庁内の関係各課に対してヒアリングを実施し、当初の都市計画マスタープランに位置付けられている施策について、実施状況（D）の確認をしました。また、ヒアリングを通して、現状で実施に至っていない施策の実現性や施策の方向性の変化などについてチェック（C）を行っています。 なお、本計画の策定にあっては、庁内関係各課職員で組織する庁内検討会で施策の見直し内容について検討するとともに、学識経験者や議会代表、団体代表などで組織する策定委員会において内容について審議し、計画の見直しを行っています。 これらのプロセスを通して、当初の計画の評価と見直しを行い、その結果を本計画に反映させています。	原案通り

番号	意見・提案の概要	町の考え方	取扱い
第2章 市川三郷町の将来像 第3章 分野別まちづくり方針 第4章 地域別まちづくり方針 第5章 計画の実現に向けて (32ページ～115ページ)			
2	2033年（令和15）年度の、人口を11,500人とする目標を達成するために、多くの方針・施策が計画されていて、素晴らしいと思いますが、こんなに多く実施できるか心配をしています。 方針・施策が実施されることで、目標が達成できると思います。	本都市計画マスタープランでは、目標年度までに実現を目指す施策だけではなく、長期的に取り組んでいく施策も位置付けています。位置付けている施策については、少なくとも検討には着手し、実現に向けて鋭意取り組んで参ります。	参考
3	行財政改革推進計画のように、各方針・施策ごとに担当部署や具体的目標値・実施時期（スケジュール）を計画書に明記した方が良いと考えますが、いかがですか。	本都市計画マスタープランには非常に多くの施策が記載されていることから、そのひとつひとつについて担当部署を記載することはできませんが、計画策定にあたっては、庁内検討会を開催し、関係各課の代表が担当する施策の内容について確認しています。 都市計画マスタープランは基本的な方針であることから、具体的な目標値や実施時期（スケジュール）については定めていませんが、今後各施策を実施していく段階で、各課の所管計画の中で具体的な内容を定めていきます。 また、本都市計画マスタープランでは、第5章計画の実現に向けての中で、「重点施策・優先的なまちづくり施策の推進」を定めることにより、早期の実現を目指す施策を整理しています。	原案通り

4	P D C Aを回すサイクルはどのような頻度で実施しますか。2033年度までに一度ですか？ 5年ごとに一度ですか。2年ごとに一度ですか。 今回の（P）方針・施策の（D）実施に対する（C）チェックで結果を評価して（A）アクションで継続するのかを判断するので、頻度は細かい方が良く考えます。計画書に頻度（スケジュール）を明記した方が良くと思います。	都市計画マスタープランに位置付けられている施策は、実現に長期間を要するものも多く、短い頻度でチェックを実施しても評価が難しいと考えています。 また、都市計画マスタープランは長期的に取り組んでいく内容であり頻繁に改訂するものではないため、リニア中央新幹線の開通など、本町のまちづくりに大きな変化が生じた際には見直しを実施していきます。 そのため、P D C Aの頻度については計画書に明記はしておりませんが、施策の各進捗状況については、本計画の計画期間の中間年次である5年後をめどに確認していきたいと考えています。	原案通り
5	計画した方針・施策の実施状況の進捗や目標に対する達成度合い・状況などは、今後町のホームページなどで、定期的に町民へ開示していただきたいと思います。	町ではまちづくりに関する様々な情報提供に取り組み、住民の皆様のまちづくりへの関心を高めていきたいと考えています。 都市計画マスタープランの実施状況については、どのような情報提供が効果的か、今後検討していきます。	参考
6	計画したことを実施して、目標達成してください。応援しています。	まちづくりは、町民、事業者、行政等が、協働で取り組んでいく必要があります。 計画の実現に向けて、鋭意取り組んで参りますので、ご協力をお願いいたします。	参考